

YAMABOKU ワイルドスノーパーク

リフト安全報告書

山田牧場第1ペアリフト

山田牧場第2ペアリフト

山田牧場第3リフト

平成26年度版

南志賀開発株式会社

1、利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃よりご利用並びにご理解を賜わり誠にありがとうございます。
当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ法令の遵守とともに安全輸送に努めております。
本報告書は鉄道事業法に基づき輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、
自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです皆様からの声を輸送の安全に役
立てたく積極的なご意見を頂戴できれば幸いです

南志賀開発株式会社風景館
YAMABOKU ワイルドスノーパーク
代表取締役 関谷小一郎

2、基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は安全の確保です「安全基本方針」を次のように掲げ社長以下
従業員に周知・徹底しております。

- ① 一致団結して輸送の安全の確保に努める
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正
忠実に職務を遂行する。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するように努める。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われ
る取扱いに努める
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行う。
- ⑥ 情報は漏れないように迅速、正確に伝え、透明性を確保する。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦するよう努める。

(2) 安全目標

区分	項目	内容
定量的 な目標	設備の不具合による事故	保守、管理の徹底を図り、事故を未然に防ぐ。
	人身障害事故	今年度の人身障害事故を無事故とする。

3、事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

平成26年度はありませんでした。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成26年度はありませんでした。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成26年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導

平成26年度はありませんでした。

4、運輸の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、平成26年度は、安全輸送のために、北陸信越索道協会の索道技術研修会、および長野県索道事業者協議会による索道事故防止研修会に従業員を参加させ、専門的な知識の向上を図っております。また、シーズン営業開始前に施設および取り扱いについての安全教育を実施しております。

(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズンの営業開始前に、リフト職員一同にて救助訓練を実施しております。

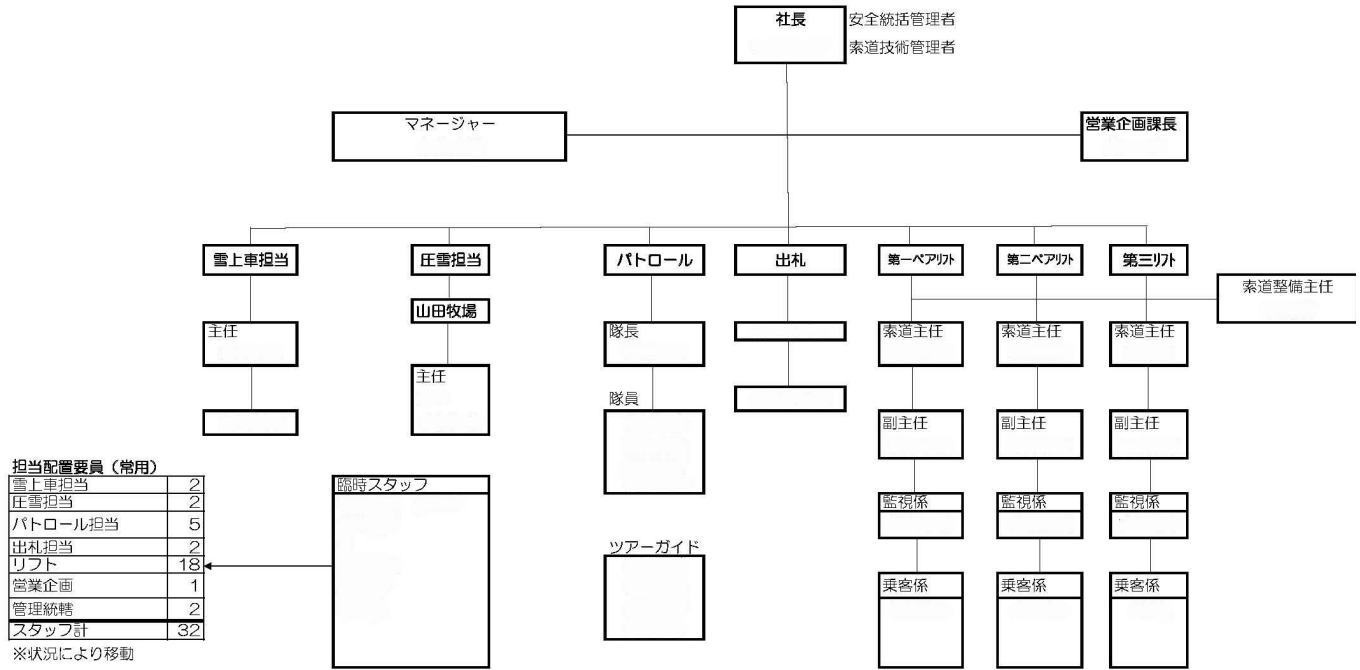
(3) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、営業収入の5%を目処に施設の修繕費に充てるべく努力をしております。平成26年度の主だった改修には、第3リフトの非常用ブレーキ直結シリンダー、ホース交換、シーズン開始前に各リフト圧索機の分解洗浄およびグリスアップを入念におこなっております。

5、当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の職務を明確にしています。
 また、各現場にてヒヤリ・ハットやお客様からの苦情、改善要望等が発生した場合は、
 索道技術管理員へ朝礼時にその内容を伝達し、日々の業務に反映させております。

YAMABOKUワイルドスノーパーク組織図12-13



社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	<p>索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全確保を最優先とした輸送業務の実施及び管理部門を統括管理する。 全職員に対し、関係法令等の遵守と安全第一の意識を徹底させる。 輸送業務の実施及び管理の状況について、随時確認を行い、必要な改善措置を講ずる 輸送の安全確保に関する事業運営上の重要な決定に参画し、社長、役員または管理職その他関係する責任者に対し、輸送の安全確保に関し、その職務を行う上での必要な意見を述べる。
索道技術管理者 事業所長 (マネージャー)	<p>安全統括管理者の指導の下、索道の運行を管理、索道施設の保守の管理、その他の技術上の事項に関する業務を管理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 索道の運行に関すること 索道施設の保守管理に関すること 索道の運行及び施設の保守管理に関する業務について、随時、索道技術管理者へ方向する。
主任・副主任 (索道技術管理員)	<p>索道技術管理者の指導の下、索道の運行を管理、索道施設の保守の管理、その他の技術上の事項に関する業務を管理する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 索道の運行に関すること。 索道施設の保守管理に関すること。 索道の運行及び施設の保守管理に関する業務について、随時、索道技術管理者へ報告する。

6、利用者の皆様の連携とお願い

(1) YAMABOKU ワイルドスノーパークは「お客様の声をかたちにしています」

より安全で信頼されるリフト運行管理ができるように、また快適な施設の提供により、ご満足をいただくため、お寄せいただいた“お客様の声”を役立てています。

平成26年度には高山村公共駐車場の舗装工事が完了いたしました。

(2) リフトの乗車時の注意事項

- ① 乗り方の慣れないお客様は、係員にそのことを申し出ください。
- ② 小さなお子様とご乗車される際には特に乗り降りにご注意下さい。不安なお客様は、係員にそのことを申し出て下さい。また、乗車中のお客様の管理にも十分なお配慮をお願いします。
- ③ 空き缶、タバコの吸殻、その他の物品等を、乗車中にリフトから投げ捨てないでください。
- ④ リフト搬機（椅子）から飛び降りたり、搬機（椅子）を揺らさないでください。
- ⑤ 所定の乗降所に到着した所で、乗り降りしてください
- ⑥ 衣類、携行品、髪の毛等が、施設に巻きつかないようにご注意ください。
- ⑦ 改札後は、係員の指示に従ってください。

7、ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

YAMABOKU ワイルドスノーパーク
〒382-0817 長野県上高井郡高山村大字奥山田字山田入 3681-352 南志賀開発株式会社 TEL 026-242-2614 FAX 026-242-2510 E-mail info@yamaboku.jp
■年中無休 8:00 ~ 21:00